

『私を創ってくれた3つの作品』

スペースデザイン部会員 十川 眞紀

皆様このコロナ禍をいかがお過ごしですか？
私は、ウイルスや自然の力に右往左往しています。

今までの作品を振り返りましても、
いつが転機か？はたまた転機があったのか？
一年一年制作し、反省しながら、次は納得できるものにしたいと思い今に至っていると思います。
ただ、素材との出会いがその都度作品に影響していたのでは？と思っています。

作品 1



第 73 回新制作展出品作品 (2009)

題 名：風のきわ

大きさ：24×540×3

作品2



第 77 回新制作展出品作品 (2013)

題 名：風のゆくえ 2013

大きさ：48×350×10

作品3



第78回新制作展出品作品（2014）

題名：波 ～奏でるとき～

大きさ：435×20×7

十川 眞紀 プロフィール

- 1955 山形県酒田市生まれ
- 1978 東京家政大学服飾美術学部美術専攻学科
- 1979 文化学院アートアンドクラフトセンター終了
- 1979 新制作展スペースデザイン部初入選
- 1982 新制作展新作家賞受賞
- 1984 新制作展新作家賞受賞
- 1985 ファイバーワーク ミニアチュール展
- 1986 新制作展スペースデザイン部会員
- 1986 ZI 現代作家タペストリー展
- 1988 新制作協会 会員推挙
- 1988 ファイバーワーク 100人展
以後、個展、グループ展など。
- 2009 山形エクセレントデザイン賞受賞